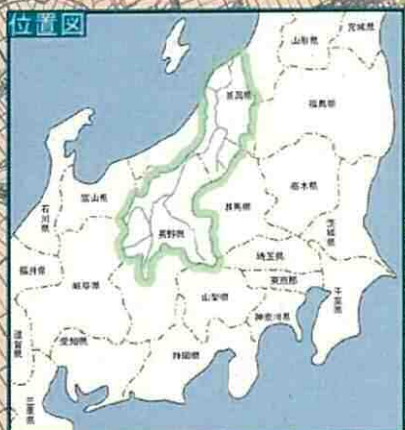
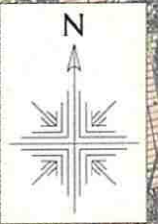


信濃川水系信濃川(下流)、関屋分水路 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)【新潟市南区】

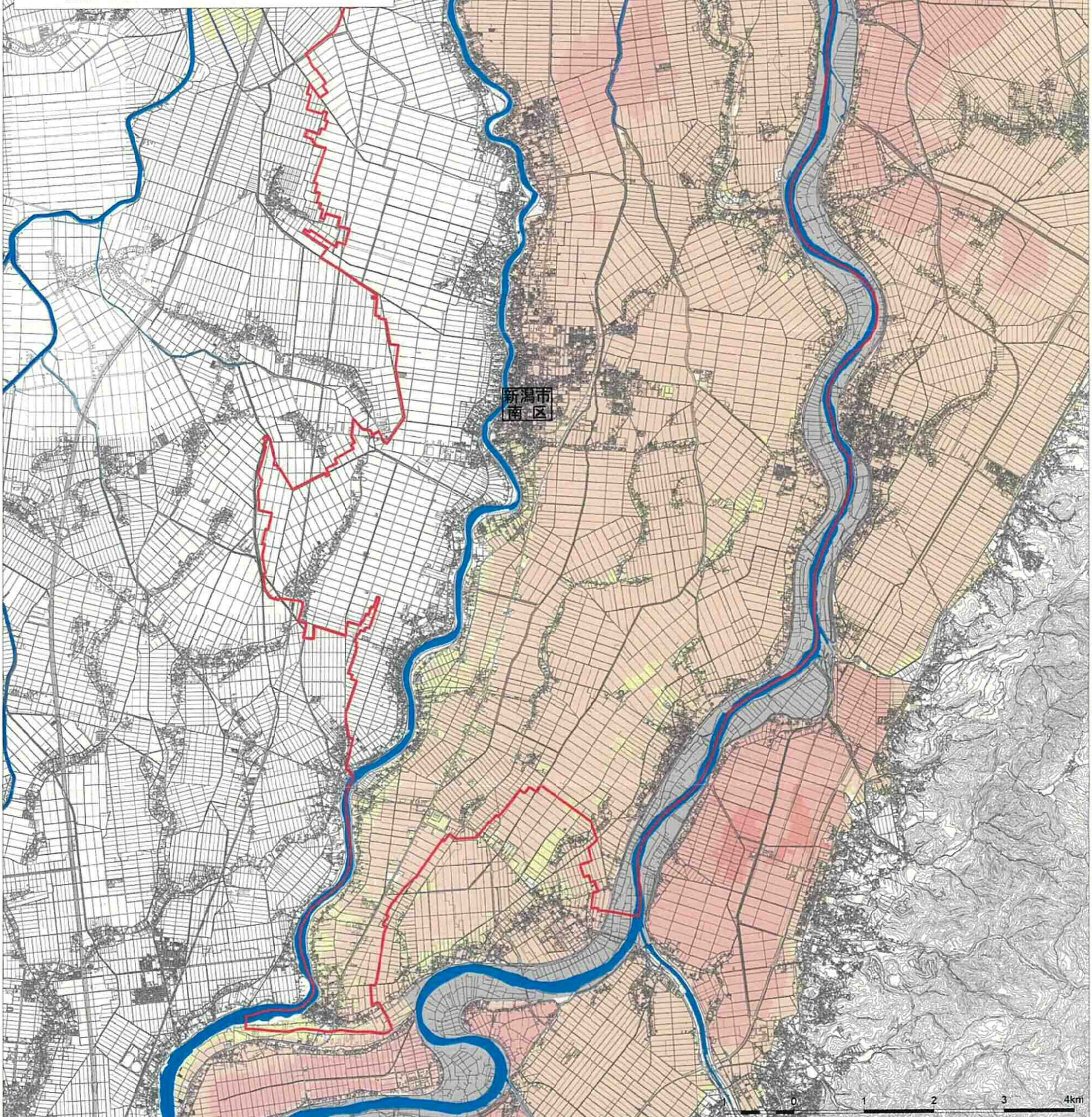
- 1. 説明文**
- (1) この図は、信濃川水系信濃川(下流)、関屋分水路の洪水予報区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の信濃川(下流)、関屋分水路の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により信濃川(下流)、関屋分水路が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2. 基本事項等**
- (1) 作成主体
国土交通省北陸地方整備局信濃川下流河川事務所
 - (2) 指定年月日
平成28年5月30日
 - (3) 告示番号
国土交通省北陸地方整備局告示第56号
 - (4) 指定の根拠法令
水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
 - (5) 対象となる洪水予報河川
信濃川水系信濃川(下流)、関屋分水路(実施区間)
左岸：新潟県燕市大川津字辰新野手川欠跡1062番の6地先から海まで
右岸：新潟県長岡市中条新田字丸山1546番の2地先から海まで
 - (6) 指定の前提となる降雨
信濃川下流流域の2日間総雨量633mm
 - (7) 関係市町村
新潟市、加茂市、三条市、燕市、田上町
 - (8) その他の計算条件等
浸水深には、直轄管理区間以外の区間からの越水・溢水の流入を見込んでいます。



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5~3.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域
- 市区町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川



想定最大規模降雨時の洪水浸水想定区域図の作成

【主な変更点】 公表済み洪水浸水想定区域図と今回検討の主な違い

項目	公表済み(H14)	今回公表予定		備考
前提となる降雨	河川整備において基本となる降雨規模(年超過確率1/150)	河川整備基本方針規模	想定し得る最大規模	
計算メッシュサイズ	250mメッシュ	25mメッシュ		計算機器の向上等により、より精度の高い解析が可能となった。
地盤高の評価	1/2,500の都市計画図の単点標高より作成	航空測量データを用いた25mメッシュで設定		
浸水深のランク区分	~0.5m 0.5m~1.0m 1.0m~2.0m 2.0m~5.0m 5.0m~ の5段階	~ 0.5m 0.5m~ 3.0m 3.0m~ 5.0m 5.0m~10.0m 10.0m~20.0m 20.0m~ の6段階		家屋の高さを考慮
浸水継続時間	—	—	公表(浸水深さ50cm以上の浸水継続時間を表示)	
その他(水防法に基づく通知以外の参考送付)	—	—	・家屋倒壊等氾濫想定区域を示した資料 ・浸水想定区域図の合成図(本川・支川) ・支川及び指定区間溢水を表示した合成図	避難活動に資する情報

この他、技術基準が更新されたことにより、細部の計算条件等も変わっています。
 【最新の技術基準:「洪水浸水想定区域図作成マニュアル(第4版) H27.7」】